

みんなの声

平成19年2月に、県土整備部に寄せられた県政提言への取り組み状況について掲載します。

みんなで創る”みんなの県土

これからも皆様の声を大切に、県土づくりを進めてまいります。

【空港】

opinion/idea/proposal/recommendation

ニュースで花巻一福岡直行便が平成19年9月末日をもって実質的に廃止されることの連絡報道がなされていました。知事等皆様の努力の結果、関西国際空港での乗継ぎに配慮がいただけるということですが、到着時間が今までより1時間以上かかるということはいなめません。

今後は県としても運行再開を働きかけるということですが、同時に他の航空会社への就航依頼を検討されてはいかがか。最近では小型機を運航している航空会社もあるので是非福岡便を毎日就航させてほしい。

2007/2/1/電子メール

いわて花巻一福岡線の運休については、航空会社からの申入れ撤回に向けて協議を続けてきました。

しかしながら、運休の申入れが経営再建という差し迫った事情に基づくものであり、また、休止後の利便性を確保するための措置として関西国際空港での乗継ルートを設定する旨の説明があり、乗継時間が比較的小ないダイヤが毎日確保できるメリット等も考慮のうえ、県として大変遺憾ではありますが申入れを受け入れることとしたところです。

今後とも、運航再開に向けては航空会社に限らず航空会社との協議や要請を行うなど、広く可能性を探ることとしていますので、引き続きいわて花巻空港のご利用とご支援をよろしくお願いします。

【都市計画】

opinion/idea/proposal/recommendation

滝沢村室小路土地区画整理の知事認可延長を申請する為に、組合の総会で組合員から賦課金を徴収する内容の定款変更が可決されたが、総会自体も議長を以前に理事を解任された人を指名したり、賛成に署名した人たちの一部には確約のない内容にも関わらず脅しとも取れる発言があり、組合、理事会の不透明さが払拭できないので、延長申請を書類確認だけで済ませないでほしい。

2007/2/1/知事ホームページ

室小路土地区画整理事業に係る事業計画の変更の認可については、土地区画整理法に定める基準に基づき、規定に該当する事実関係を確認し、適正に処理します。

【ダム】

opinion/idea/proposal/recommendation

築川ダム建設予定地について、築川の清流は良い風景です。防災と水資源の有効利用という趣旨でしょうが差し迫った問題なのか。県民の総意なのか。一部の利害関係に関与する人たちの扇動は断じて無かったのか。

巨額な費用は生活に困っている人達の一助とできないのか。

2007/2/5/電子メール

築川は、大雨のたびに洪水被害を受けてきており、古くは昭和22年、23年のカスリン、アイオン台風をはじめとし、昭和54年の台風20号や平成2年の台風19号などにより河岸の決壊や家屋、農地などへの溢水被害が相次いだ他、内陸部と沿岸部を結ぶ幹線国道である国道106号が通行止めになるなど地域経済や市民生活に甚大な被害を及ぼしてきています。

このような中、築川流域は盛岡市街地の近傍であることから、その沿川では区画整理事業やミニ団地の造成などにより開発がなされ、河川の治水安全度が極端に低下したことから、地元盛岡市や沿川住民から恒久的な治水対策が求められていました。

このため県では、沿川の土地利用状況や周囲の環境、事業に要する経費等、社会的、経済的な要因や

地元の意向等を踏まえ、河川改修とダムを組合せた治水対策を採用することとしました。

平成17年度には、築川ダム建設事業の再評価を岩手県大規模事業評価専門委員会に諮問し、県民意見を把握した上で審議がなされ、事業継続が妥当との答申を得ています。

厳しい財政状況ではありますが、コスト縮減に努め、地域の課題や住民ニーズに的確に応えていくことが行政の使命であると考えていますので、ご理解をお願いします。

【除雪】

opinion/idea/proposal/recommendation

平成18年度は暖冬の為、除雪費用の予算が大幅に余っていると思うので、来年の予算に繰り越してほしい。帳尻合わせの使い込みはしないでほしい。

2007/2/19／文書

除雪は、実施要領で出動基準や除雪水準を定め、安全な交通を確保するために必要な場合に実施しており、その年の降雪状況に応じて必要な予算を措置しています。

【指導】

opinion/idea/proposal/recommendation

量産住宅が横行しているため、職人の工賃や工務店の仕事が減り、半額の工賃で労働を強いられている。量産住宅業者の現場に二級施工管理技師以上の資格を持つ常駐の現場員が必要なようにしてほしい。

規模の大きい量産住宅の現場に常駐の現場員が一人いなければならぬという県条例をつくってほしい。

2007/2/21／電子メール

公共及び民間を問わず、工事における主任技術者等の配置については、建設業法により規定されています。県としては、民間の大規模な個人用住宅工事においてのみ、技術者等の常駐を求める条例を制定することは、当該法令の上乗せ規定に当たる為、現時点では考えておりません。

建設業法では、請負金額が一定の額以上の建設工事を行う場合には、所定の資格・経験のある主任技術者を配置することになっています。特に、公共性のある工作物に関する重要な工事においては、主任技術者等は工事現場ごとに専任の者であることが必要ですが、常駐することまで求められておりません。また、民間個人用住宅工事については、専任の者である必要もありません。

【道路】

opinion/idea/proposal/recommendation

東北自動車道の中尊寺パーキングエリアから、町内に入りできるようスマートＩＣを設けてほしい。藤原祭り前までに実験を開始してほしい。

2007/2/21／知事ホームページ

国では、高速交通ネットワークの効率的活用、機能強化を目的として、地域との調整を図りながらスマートＩＣ（ＥＴＣ専用ＩＣ）の整備を進めているところです。

スマートＩＣは、ＳＡやＰＡに隣接する一般道路にＥＴＣゲートを設けることにより、高速道路から乗入れが出来るＩＣであり、接続を希望するＳＡやＰＡに隣接する道路の管理者が設置するものです。ご提案の実験については、関係自治体等と検討してまいります。

全ての提言をご覧になりたい場合は、

県政への提言

広聴広報課ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.iwate.jp/~koucho/index.html>